

共通機器		
取扱説明書	M8BS-16 用	形式
	電源ユニット	HDC6-1

## ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

### ■梱包内容を確認して下さい

・電源ユニット .....1台

### ■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

### ■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

## ご注意事項

### ●供給電源

・許容電圧範囲、電源周波数  
 スペック表示で定格電圧をご確認下さい。  
 定格電圧 85 ~ 132 V AC の場合  
 85 ~ 132 V AC、47 ~ 63 Hz

### ●取扱いについて

・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、供給電源を遮断して下さい。

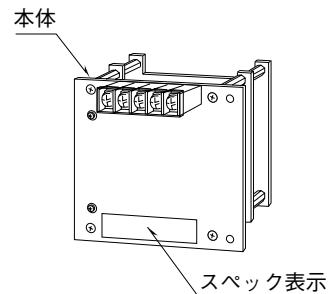
### ●設置について

・屋内でご使用下さい。  
 ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。  
 ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。  
 ・周囲温度が 0 ~ 50℃ を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

### ●配線について

・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。  
 ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

## 各部の名称

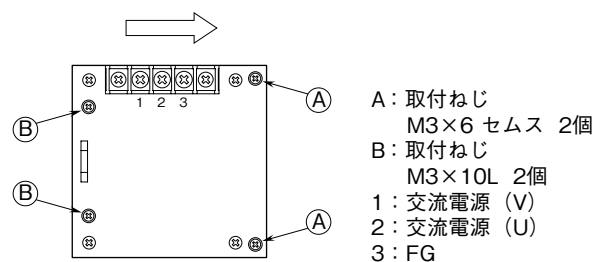


## 取付方法

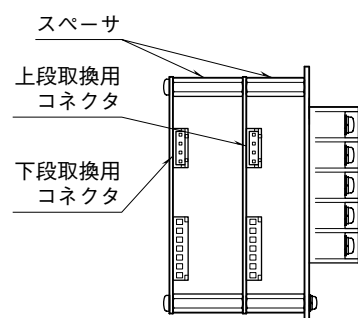
16 連ベース (形式 : M8BS-16) をお使い下さい。

## 取換方法

- ①本器に通電されている交流電源を切して下さい。
- ②端子番号①、②、③に接続されている電線を取外して下さい。
- ③Aの取付ねじ2ヶ所を取外し、Bの取付ねじ2ヶ所を緩めて、矢印の方向にスライドさせて取外して下さい。  
 (注) Bの取付ねじを緩めた際に、板金が外れないように注意して下さい。

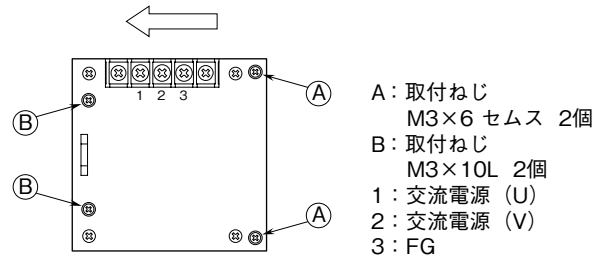


- ④ベースから電源ユニットを引出して下さい。
- ⑤上段、下段の電源取換用コネクタを取外して下さい。



- ⑥取換用電源ユニットにコネクタを差込んで下さい。  
 注) 電源取換用コネクタはスペーサの内側を通して差込んで下さい。
- ⑦電源ユニットをベースにはめ込みます。  
 注) 板金と電源ユニットで電線を挟まないようにして下さい。

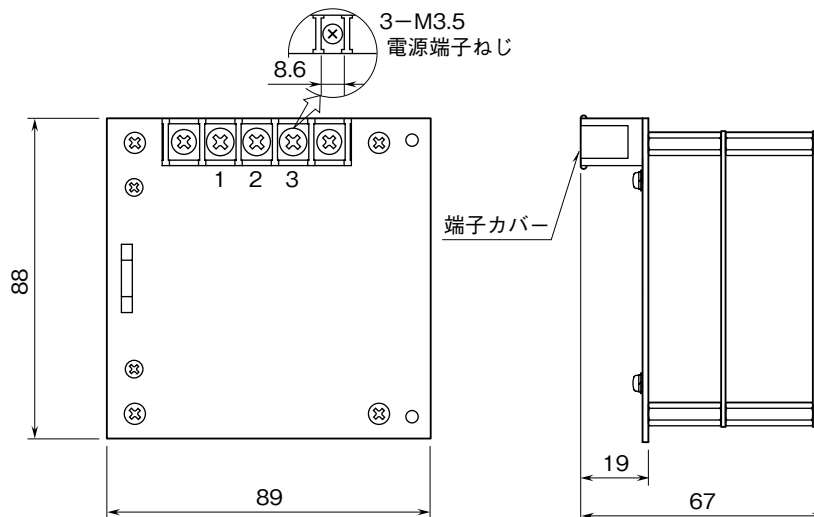
- ⑧矢印の方向にスライドさせて、A、Bの取付ねじで固定して下さい。  
 注) Bの取付ねじを取付ける際に、左上の角が合うように位置決めをしてからねじ止めして下さい。



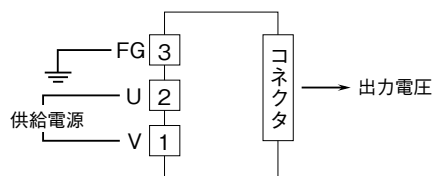
## 接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

### 外形寸法図 (単位: mm)



### 端子接続図



## 雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しております。併せてご利用下さい。

## 保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。

## 点 検

- 端子接続図に従って結線がされていますか。
- 供給電源の電圧は正常ですか。  
 ①-②間に正常な電圧が供給されているかテストで測定して下さい。
- 出力負荷は正常ですか。  
 常用負荷電流は1.2 Aです。負荷がそれ以下か確認して下さい。